

研究課題名	妊婦の急性虫垂炎に対する腹腔鏡手術の安全性・有用性に関する多機関共同研究
研究期間	実施許可日 ～2026年 3月31日
研究の対象	2012年1月1日～2021年12月31日の間に妊娠期間中に急性虫垂炎を発症し、広島大学病院消化器外科で開腹もしくは腹腔鏡手術を受けられた方
研究の目的・方法	<p>研究目的：妊婦に発症した虫垂炎は重症化しやすいため、正確な診断と適切で迅速な治療が必要となります。手術治療が望ましいと判断した場合、母体だけでなく胎児への影響が及ぶ可能性があることなどを考慮しなければいけません。本研究の目的は妊婦に対する腹腔鏡下虫垂切除術の安全性、有効性を胎児への影響を含めて検証することです。</p> <p>研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、患者さんの背景、手術前後の状態、手術の成績、切除した虫垂の病理組織学的所見、妊娠転機などの収集を行います。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	情報：患者さんの背景、手術前後の状態、手術の成績、切除した虫垂の病理学的所見、妊娠転機等
外部への試料・情報の提供	大分大学医学部消化器・小児外科学講座への情報提供は、Web 回答システムを使用してデータを電子的に提供します。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	試料・情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	<p>本学の研究責任者          広島大学大学院医系科学研究科 消化器・移植外科学          教授 大段秀樹</p> <p>研究代表者          大分大学医学部消化器・小児外科学講座          教授 猪股雅史</p> <p>研究事務局          大分大学医学部消化器・小児外科学講座 助教 小川 雄大</p> <p>共同研究機関（アドバイザー）          東海大学医学部消化器外科 教授 山本 聖一郎          島根県立中央病院外科・消化器外科 医療局次長 金澤 旭宣          帝京大学医学部外科学講座 病院教授 松田 圭二</p>

	<p>統計解析責任者 久留米大学バイオ統計センター/大分大学医学部データセンター 非常勤講師 大山 哲司</p> <p>研究協力機関 腹腔鏡下大腸切除研究会参加施設</p>
その他	
<p>研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先</p>	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学大学院医系科学研究科 消化器・移植外科学 担当者：下村 学 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5222</p>